

「記念誌」「ニュースレター」等 企画・編集アドバイス

企業・団体対象の、記念誌・ニュースレター制作に関する企画・編集アドバイスのご案内です。

初回

A. 方向性のヒヤリング
B. 企画・編集アドバイス

55,000円 (税込)
120～150分程度

【A. 方向性のヒヤリング】

経営者・理事など、制作物の責任者の方からお話をうかがい、組織の強みや方向性を整理し、「何を作るべきか」「どう進めるか」などの方針を整理します。
※ 声の周波数データを用いて思考傾向を分析する「音声分析型・声診断システム」を活用します。【詳細は別紙】



【B. 企画・編集アドバイス】

企画会議・編集会議に参加し、構成・紙面設計・タイトル案・進行方法などについて助言します。
※ 実際のデザインや制作は、サポート内容には含まれておりません。



サポートの 具体例

- 発行方針の整理（対象者・配布方法・頻度・ボリュームなど）
- 紙面構成の企画（インタビュー、連載、特集など）
- タイトル・ネーミングの方向性
- インタビュー項目の設計
- 原稿・見出しのチェック（必要に応じて）
- 写真撮影のポイント指導

初回
以降

B. 企画・編集アドバイス

33,000円 (税込)
120～150分程度

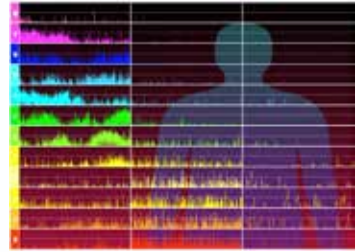
2回目以降は、内容にかかわらず、一律の料金になります。

※遠方の場合、別途、交通費等についてご相談させていただきます。

【アドバイザー】日本歯科新聞社 制作局・水野麻由子

書籍出版（経営書を中心に約50冊）、『アポロニア21』の企画、歯科業界団体の記念誌作成サポートなどを行っています。

声診断システムについて



本サービスのヒヤリングでは、
声の周波数データを分析し、思考傾向やコミュニケーションの特徴を可視化する
「音声分析型・声診断システム」を補助ツールとして活用しています。
声診断は、10秒程度の音声を収録し、周波数成分を12音階に分類して可視化する技術です。
声に含まれる周波数の偏りから、「思考のクセ」「強みとして発揮されやすい資質」
「コミュニケーション傾向」などを読み解くことができます。

活用目的

本サービスでは、声診断を「方向性のヒヤリング」や「企画・編集アドバイス」の精度を高めるための補助的な分析手法として使用します。特に以下の場面で有効です。

- * 組織の強み・価値観の整理
- * 発信物のトーンや方向性の明確化
- * 意思決定の迷いの背景にある思考傾向の把握
- * キーパーソンのコミュニケーションスタイルの理解

位置づけ

声診断は、あくまで短時間で本質をつかむための補助ツールであり、
最終的な判断や企画設計は、編集・企画の専門的知見にもとづいて行います。

参考情報

声診断の基礎理論や活用例については、一般社団法人日本声診断協会の公式サイトもご参照いただけます。 <https://koeshindan.jp/corporatetraining/>

声診断メソッドの 活用例

- ・ 企業コンサルティング
- ・ サービス内容のブランディング
- ・ 人間関係の改善
- ・ 社員・経営者のストレスマネジメント
- ・ 政治家や芸能人のヴォイストレーニング
- ・ 認知症高齢者の症状改善 など